佐野川流域治水プロジェクト【素案】

集水域

資料24

~流域内に熊野速玉大社や弥生時代の遺跡など多くの文化財を持つ佐野川における流域治水~

- ●氾濫をできるだけ防ぐ
 - ・減らすための対策



ためる、しみこませる

[国、県、市、企業、住民] 雨水貯留浸透施設の整備、 田んぼやため池等の治水利用 ➡間伐等の森林整備

ためる

[県、市] 遊水地等の整備・活用

安全に流す

[県、市]

河床掘削、砂防堰堤、雨水 排水施設等の整備

⇒佐野川などの治水対策、 砂防堰堤、渓流保全、 渓間エ など

<u>氾濫水を減らす</u>[県] 「粘り強い堤防」を目指し た堤防強化等 ●被害対象を減少させるための対策

よりリスクの低いエリアへ誘導/住まい方の工夫 「県、市、企業、住民]

- 土地利用規制、誘導、移転促進
- 不動産取引時の水害リスク情報提供、金融による誘導の検討
- ⇒宅建業法改正 水害リスク情報の重要事項説明が義務化

被害範囲を減らす [県、市]

二線堤等の整備



●被害の軽減、早期復旧

・復興のための対策

氾濫域

土地のリスク情報の充実 水災害リスク情報の空白地帯解消等

⇒県管理河川の全ての区間で 氾濫推定図を検討中

<u>避難体制を強化する</u>[県、市] 長期予測の技術開発、 リアルタイム浸水・決壊把握、 防災情報の充実

⇒避難場所の安全レベル設定、 防災ナビアプリの普及啓発、 水位計・監視カメラの設置

経済被害の最小化 「企業、住民」 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

⇒県でBCP策定ワークショップを 開催

<u>住まい方の工夫</u> [企業、住民] 不動産取引時の水害リスク情報提供、 金融商品を通じた浸水対策の促進

⇒宅建業法改正 水害リスク情報 の重要事項説明が義務化

氾濫水を早く排除する

[国、県、市等] 排水門等の整備、排水強化

⇒排水ポンプ車、可搬式ポンプ

支援体制を充実する 官民連携によるTEC-FORCEの体制 強化

※具体事例がないところも含め今後検討を進めていく

二級水系 流域治水プロジェクト

佐野川流域における河川及び治水関連事業

○佐野川流域において、概ね最大60分雨量75mmの水災害による被害を軽減するための治水対策を行うとともに、流域における事前防災対策を推進し、浸水被害の軽減を図る。

